



1_重味地区の栗だごフェスタで運営サポート(県立大) 2_第6回菊池川おむすびたい会議、第1回菊池・かわまちづくり会議(熊大) 3_域学連携の先進地、対馬市に研修 4_泗水町田島地区の有機無農薬での米づくり(県立大)



菊池市「域学連携」事業

学生や住民主体で地域づくりや人材育成を行う域学連携。本市における取り組みを紹介します。

【問い合わせ先】企画振興課 ☎0968(25)7250

高校や大学、地域団体が参加

域学連携とは、学生や大学教員が地域に入り、住民や地域団体などとともに地域づくりを継続的に行う取り組みです。地域活性化や人材育成を目指し、菊池市では7大学、3高校、そして14の地域団体が参加して実行委員会を組織しています。

各大学が市内で地域活動

熊本県立大学は今年度、泗水町田島地区の活性化に向けた取り組みと、七城町西郷地区に開園した西郷南洲公園に隣接する増永城址の整備を行いました。田島地区での活動は5年目。4年目となる有機無農薬によるコメづくりでは240結を収穫し、11月の学園祭で販売しました。西郷地区では、NHK大河ドラマ「西郷どん」に合わせて竹林の整備を実施。樹木の伐採や桜の植樹を3年計画で実施する予定です。

また、重味地区では2年目となる栗だごフェスタの運営サ

ポートを担当。他にも、田島保育園の秋祭りでは昨年に続いて

村計画を専門とする同大の柴田祐教授は「今後はイベントの実施だけでなく、少子化など地区が抱える本質的な課題にも住民と一緒に取り組んでいきたい」と今年の活動を振り返りました。

熊本大学は前年度から引き続き、市民広場の活用を考える組織「菊池市民広場ファンクラブ」による体験型の講座を実施。また、菊池川流域で活動するまちおこしの市民団体「菊池川おむすびたい会議」と連携した新たな取り組みをスタート。限府と玉祥寺の間を流れる迫間川によって両地域を結び、自然やまちの歴史・文化を通して地域づくりを行う「菊池市かわまちづくり事業」に取り組みました。地域づくりや景観論を専門とする同大の田中尚人准教授は「域学連携は、菊池の市民と行政、そして子ども達と大学が新しい可能性を求めて、失敗を恐れずにチャレンジできる場です。ぜひ、皆さんもかたつください」と話しました。

ウィキペディアで魅力発信

インターネットを使った新たな域学連携事業も始まりました。勉強会の様子を紹介します。

まち歩きで素材探し

菊池養生詩塾と熊本学園大学の境章教授の研究室が中心となり新たに始めた事業「ウィキペディアタウン」。地域の観光名所や文化財などを、まち歩きから得た気付きをもとに図書館で資料を調べ、インターネットの百科事典ウィキペディアへの掲載や編集をする活動です。

今年1月に中央図書館で実施した勉強会には市民や学生16人が参加。3グループに分かれて菊池のまちを歩き、素材を探し、図書館で文献調査を行いました。各グループはそれぞれ「やすみ石」「水田ごぼう」「菊池一族の黄金伝説」の項目を編集。参加者で主婦の坂本栄子さん(高野瀬)は「細やかな菊池の情報をネット上に記録することで、全国に発信できる。今後も続けていければ」と話しました。

継続的な発信に期待



ローカルな項目を記録し、菊池の情報をネット上で世界に向けて発信

ウィキペディアタウンは地元ならではの細やかな情報による魅力発信や、住民主体で地域を情報として記録できることから、全国的に広がりを見せています。菊池市の域学連携事業では、今後も継続してウィキペディアタウンを開催していく予定。情報は各所で利用されることから波及効果も大きいと考えられており、今後の継続的な取り組みが期待されています。

域学連携は継続的な学びの場

菊池における域学連携は7年目。域学連携が始まる前も、大学が関わる地域活動はありましたが、うまく展開できませんでした。域学連携が軌道に乗ったことで、それぞれの活動がネットワークとなり、継続性を持つ学びの場ができました。自発的に市民が地域活動に動き出す効果も期待できます。菊池には大学がありません。域学連携に

よって、市民や高校生たちは研究者や大学生と接する機会が増えました。高校生の中に大学と関わる環境があることで、将来を考える際の選択肢も広がります。

今後は、域学連携を実施している先進地域について市民と勉強するのを感じています。外の事例にふれることで、菊池では出てこない新たな発見があるはずだと。

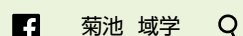


熊本県立大学特任講師 佐藤忠文さん

一緒に活動してみませんか。

域学連携や地域づくりに興味のある人は、お気軽にご参加ください。

【申し込み先】菊池市「域学連携」地域づくり実行委員会
メール: ikigakukikuchi@gmail.com



フェイスブックで活動報告やお知らせなどを発信しています。



参加者募集中!



東海大学農学部と連携し、開催している菊芋・ヤーコン収穫体験ツアー。棚田や自然豊かな景色を眺めながら、約1.2kmのウォーキング